

平成29年度
事業報告書

自 平成29年4月 1日
至 平成30年3月31日

社会福祉法人 緑風会

1. 社会福祉法人緑風会本部

現在、日本を取り巻く国際環境が激変しつつあり、日本の社会構造においても、「少子化」「超高齢化社会」「人口減少」と日本の人口構成が大きく変化し続け、困難な状況は今後も続くと予想され、年金・福祉・医療・介護という社会保障全体の在り方が国家を左右する課題として益々重要視されている。福祉・医療・介護の担い手である公益法人（社会福祉法人）の在り方も世論の厳しい批判を背景に大改革が進められている。

さて医療においては、第一次医療法改正から第五次医療法改正、老人保健法から後期高齢者医療制度、健康保険法改正及び診療報酬改定と、厚生労働省は医療提供体制の再編をしてきた。五疾病（がん、心筋梗塞、脳卒中、糖尿病、精神病）・五事業（救急医療、災害医療、僻地医療、小児医療、周産期医療）を軸に、医療機関を機能別に再編し、急性期医療から亜急性期、回復期リハ、慢性期医療を経て在宅医療まで切れ目なく、且つ効率的に医療サービスが国民に提供されるように体制を整備しようとしている。そして、年金・福祉・医療・介護を継続的に維持できる財政的枠組みづくりと、効率的医療体制の構築と医療・介護・地域の一体的連携による「地域包括ケアシステム」の構築によって医療費及び介護費の適正化を図っている。

緑風会は、厳しいこの経営環境の下において、緑風荘病院の建替え事業に次いで、今後は医療構造改革の進捗、病院界再編の状況、福祉・医療・介護政策の動向を分析し、今後も福祉・医療・介護の全般に対応しうる「地域の相談役」となりうるように研究・努力を続けている。

緑風荘病院、介護老人保健施設グリーン・ボイス、在宅三施設とも経営環境は厳しいが、建築期間中の減収、建築費・解体費用負担、入院機能再編、近隣介護施設等の開設ラッシュという困難を乗り越え、緑風荘病院の改築完了をもって、医療・介護・在宅機能の総合された新しい緑風会として躍動し始めた。

この度の社会福祉法改正により、本来業務の福祉事業以外にも社会公益活動を行うことを求められた。法人独自で無料低額診療事業の一環として行ってきた介護予防事業、ほっと喫茶に加えて、東村山市の地域と連携して地域公益活動としての総合相談事業を開始し、東京都の広域における地域公益活動としての就労支援活動への参加の準備もしている。

本来業務である無料低額診療事業、無料低額利用事業については、東京都社会福祉協議会医療部会と全国福祉医療施設協議会を通じて、その業務の充実及び発展と広報に努めている。

平成27年度から（改正）社会福祉法人会計に移行し、平成29年度で2回目の決算となる。平成29年度からは監査法人による監査を受けることとなった。

法人合計

自平成29年4月1日 至平成30年3月31日

(単位:円)

〈事業活動計算書〉	平成29年度決算	平成28年度決算	差
〈サービス活動増減による収益〉			
介護保険事業収益	832,995,510	811,714,669	21,280,841
施設介護料収益	564,511,777	553,777,703	10,734,074
居宅介護料収益	189,771,027	177,494,949	12,276,078
居宅介護支援介護料収益	30,560,750	33,686,754	△ 3,126,004
その他の介護収益	48,151,956	46,755,263	1,396,693
保育所収益(院内保育所)	3,466,485	4,179,185	△ 712,700
医療事業収益	2,734,836,987	2,774,939,540	△ 40,102,553
入院診療収益	1,738,974,947	1,793,489,933	△ 54,514,986
室料差額収益等	50,194,712	45,627,226	4,567,486
外来診療収益	921,347,928	908,146,110	13,201,818
保健予防活動収益	28,702,565	32,599,193	△ 3,896,628
受託検査・施設利用収益	773,175	1,003,693	△ 230,518
保険等査定減	△ 5,156,340	△ 5,926,615	770,275
其他医療外収益	0	1,822,841	△ 1,822,841
サービス活動収益計	3,571,298,982	3,592,656,235	△ 21,357,253
〈サービス活動増減による費用〉			
人件費	2,418,360,647	2,475,724,470	△ 57,363,823
事業費	731,166,286	717,636,047	13,530,239
事務費	147,328,928	156,969,944	△ 9,641,016
利用者負担軽減	14,658,575	15,931,995	△ 1,273,420
減価償却費	255,807,794	194,734,367	61,073,427
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 24,029,749	△ 23,686,000	△ 343,749
徴収不能額	145,140	87,520	57,620
徴収不能引当金繰入	3,155,490	0	3,155,490
サービス活動費用計	3,546,593,111	3,537,398,343	9,194,768
サービス活動増減差額	24,705,871	55,257,892	△ 30,552,021

〈サービス活動外増減による収益〉			
借入金利息補助金収益	756,000	1,044,000	△ 288,000
受取利息配当金収益	39,585	41,316	△ 1,731
その他のサービス活動外収益	19,750,402	21,450,245	△ 1,699,843
サービス活動外収益計	20,545,987	22,535,561	△ 1,989,574
〈サービス活動外増減による費用〉			
支払利息	16,660,853	19,245,045	△ 2,584,192
その他のサービス活動外費用	21,125,344	21,066,520	58,824
サービス活動外費用計	37,786,197	40,311,565	△ 2,525,368
サービス活動外増減差額	△ 17,240,210	△ 17,776,004	535,794
経常増減差額	7,465,661	37,481,888	△ 30,016,227

〈特別増減による収益〉			
施設整備等補助金収益	0	0	0
固定資産売却益	0	0	0
拠点区分間繰入金収益	0	0	0
その他特別収益	19,427,148	866,297	18,560,851
特別収益計	19,427,148	866,297	18,560,851
〈特別増減による費用〉			
固定資産売却損・処分損	22,421,503	11,725,671	10,695,832
拠点区分間繰入金費用	0	0	0
その他の特別損失	98,211,007	4,839,158	93,371,849
特別費用計	120,632,510	16,564,829	104,067,681
特別増減差額	△ 101,205,362	△ 15,698,532	△ 85,506,830
当期活動増減差額	△ 93,739,701	21,783,356	△ 115,523,057

本部拠点

自平成29年4月1日 至平成30年3月31日

(単位:円)

〈事業活動計算書〉	平成29年度決算	平成28年度決算	差
〈サービス活動増減による収益〉			
サービス活動収益計	0	0	0
〈サービス活動増減による費用〉			
人件費	75,247,566	72,019,608	3,227,958
事業費	0	130,849	△ 130,849
事務費	7,918,863	5,952,937	1,965,926
減価償却費	1,991,303	1,001,560	989,743
サービス活動費用計	85,157,732	79,104,954	6,052,778
サービス活動増減差額	△ 85,157,732	△ 79,104,954	△ 6,052,778

〈サービス活動外増減による収益〉			
受取利息配当金収益	39,363	41,147	△ 1,784
その他のサービス活動外収益	2,035,636	4,937,126	△ 2,901,490
サービス活動外収益計	2,074,999	4,978,273	△ 2,903,274
〈サービス活動外増減による費用〉			
支払利息	17,779	14,512	3,267
その他のサービス活動外費用	1,588,745	3,977,223	△ 2,388,478
サービス活動外費用計	1,606,524	3,991,735	△ 2,385,211
サービス活動外増減差額	468,475	986,538	△ 518,063
経常増減差額	△ 84,689,257	△ 78,118,416	△ 6,570,841

〈特別増減による収益〉			
拠点区分間繰入金収益	87,854,604	78,118,416	9,736,188
その他特別収益			0
特別収益計	87,854,604	78,118,416	9,736,188
〈特別増減による費用〉			
拠点区分間繰入金費用	0	0	0
その他の特別損失	3,165,347	0	3,165,347
特別費用計	3,165,347	0	3,165,347
特別増減差額	84,689,257	78,118,416	6,570,841
当期活動増減差額	0	0	0

緑風会本部は、監査法人の監査に対応できる体制を整備すべく人員の補強をしつつ、期中における監査法人の往査を受けてきた。平成27年度分から切り替えた社会福祉法人会計のコンピューターソフトの使用にも慣れてきており、今後も体制整備のため補強をしていく。

銀行取引のかなりの部分をインターネット上で行うなど業務を合理化できていることもあり、業務の安定化に努めている。

2. 緑風荘病院 平成29年度事業報告

1) 緑風荘病院の概要

診療科目： 内科、循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、リウマチ科、
内科（人工透析）、小児科、
外科、消化器外科、皮膚科、泌尿器科、
整形外科、リハビリテーション科

入院： 許可病床 199床
内訳) 一般病床 51床 回復期リハ病床 40床 医療療養病床 108床

外来： 患者延数1日平均約330名 (透析処置ベッド34床)

2) 緑風荘病院の経営環境

- ① 診療報酬改定 H18年4月マイナス3.16%改定
H18年10月居住費・食費の保険外化
入院基本料の再編（7対1創設）と厳格化
看護配置基準・夜勤条件の厳格化
医療療養病床の医療必要度による再編
H26年4月 地域包括ケア病棟入院基本料創設
H26年4月 7対1入院基本料の基準厳格化
H26年4月 7対1、10対1除外事項廃止
H28年4月 7対1入院基本料 重症度、医療看護必要度の厳格化
H28年4月 回復期リハビリ入院料 リハビリの効果測定導入
H28年4月 療養病棟入院基本料 医療区分条件・運用基準厳格化
H30年4月 診療報酬・介護報酬同時改定
- ② 健康保険法関係改正 (H14年10月老人1割負担)
(H15年4月健保本人3割負担)
(H20年4月後期高齢者医療制度施行)
- ③ 介護報酬改定 (H17年10月居住費・食費の保険外化)
(H18年4月マイナス2.4%改定)
(介護療養型老人保健施設を新設)
(H21年度、H24年度、H27年度と改定は厳しい)
(H30年度「介護医療院」創設)
- ④ 医療法関係 病床機能報告制度（機能分化の推進）
地域医療構想の策定 → 機能別の病床規制

緑風荘病院は、地方的な一般病院でケア・ミックス医療（一般病床＋療養病床）を中心としている。一般診療から、老健、訪問介護ステーション、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所と連携した高齢者医療から介護までできる医療機関として、地域での存在を確立してきた。

緑風荘病院の医療機関としての機能は、①急性期の後方支援病院、②初期救急、③小児科のある病院、④透析入院ができる病院、⑤在宅医療・介護の支援、⑥リハビリテーション病院として、北多摩地域の急性期と在宅医療の橋渡し役並びにその後の在宅医療・介護を支える医療機関としての役割を確立してきている。

緑風荘病院は地域社会（東村山・小平・東大和）と共に成長し続けてきた。今後もこの地域での福祉・医療・介護全般に関し、なんでも相談できる親しみやすい医療機関として地域住民のために努力をしている。

3) 平成 29 年度：各部署での診療機能や組織の状況。

[医 局]：

内 科：常勤 7 名、非常勤医師も含めて診療内容は充実。

外 科：常勤医 1 名で順天堂大学の協力もあり、手術件数、内視鏡検査、当直体制において好実績を上げている。

整形外科：常勤医 1 名で杏林大学の協力もあり、診療実績、手術件数で実績を上げている。

透 析：常勤医師 2 名。月～土 2 クール運営で充実している。

小 児 科：常勤 1 名の最小規模での運営。毎日曜日に無低事業として自主的に休日診療。

[看護部]：

7 対 1 看護配置基準や夜間勤務条件厳格化の影響で看護師獲得競争が未だ続いており、特に中堅職員、夜勤担当者は不足している。待遇向上は重要課題であり、様々な方法と院内研修による質の向上に取り組んでいる。

[薬 局]：

薬品の効率的購入および定額制病棟でのジェネリック薬品採用を推進している。

平成 29 年度は人員が確保でき安定していた。

[リハビリ]：

資格職を充実させ、施設基準をフル稼働しながら回復期リハビリテーションを順調に稼働させた。早期リハビリから在宅復帰までの流れを充実すべく更に理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の稼働充実を図ってきた。リハビリの効果測定や定額算定を研究している。

[透 析]：

一週間通して一日 2 クール治療を実施し、当院で技術を修得した看護師が増えてきた。安定的な運営ができるように求人活動もしている。

[レントゲン]：

診療放射線技師数も安定し、画像診断電子化（PACS）の運用も安定している。

[検 査]：

新規導入の自動分析器と BML による外注で業務は安定しており、超音波検査について非常勤技師数名で消化器及び甲状腺の検査態勢ができ充実している。

[事務部門]：

DPC データ提出加算も取得し、電子カルテ導入にむけて年度を通して情報を収集している。待遇向上と診療録管理の充実にも取り組んでいる。

[施設関係]：

新病院建物及び施設の機能維持のための保守や修繕が始まり、旧建物や設備の更新・保守に励んでいる。駐車場、駐輪場も整っている。

(単位：人)

平成29年度診療患者延数(外来)

患者延数 外来	上半期計												下半期計		年間計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	3月	3月	
内科	3,221	3,224	3,258	3,276	3,366	3,149	3,380	3,676	3,615	3,860	3,449	3,576	21,556	41,050	
29年度	3,429	3,211	3,217	3,174	3,274	3,249	3,514	3,773	3,909	3,922	3,359	3,566	22,043	41,597	
増減	△ 208	13	41	102	92	△ 100	△ 134	△ 97	△ 294	△ 62	90	10	△ 487	△ 547	
検診		0	100	161	174	108	115	10	6	8	3	1	143	686	
28年度		0	125	182	186	160	152	5	4	4	5	5	175	828	
増減		0	△ 25	△ 21	△ 12	△ 52	△ 37	5	2	4	△ 2	△ 4	△ 32	△ 142	
小児科	399	391	425	372	474	417	513	674	800	809	574	405	3,775	6,253	
29年度	497	422	492	500	395	410	591	690	816	579	553	493	3,722	6,438	
増減	△ 98	△ 31	△ 67	△ 128	79	7	△ 78	△ 16	△ 16	230	21	△ 88	53	△ 185	
外科	980	1,127	1,195	1,254	1,371	1,278	1,122	1,127	1,085	1,002	933	982	6,251	13,456	
29年度	1,058	1,184	1,152	1,219	1,195	1,274	1,306	1,354	1,287	1,307	1,155	1,250	7,659	14,741	
増減	△ 78	△ 57	43	35	176	4	△ 184	△ 227	△ 202	△ 305	△ 222	△ 268	△ 1,408	△ 1,285	
整形外科	1,451	1,485	1,519	1,439	1,442	1,334	1,381	1,361	1,387	1,305	1,204	1,344	7,982	16,652	
29年度	1,541	1,479	1,651	1,472	1,524	1,442	1,492	1,374	1,414	1,337	1,287	1,459	8,363	17,472	
増減	△ 90	6	△ 132	△ 33	△ 82	△ 108	△ 111	△ 13	△ 27	△ 32	△ 83	△ 115	△ 381	△ 820	
透析	1,152	1,301	1,263	1,263	1,278	1,235	1,211	1,229	1,242	1,299	1,171	1,297	7,449	14,941	
29年度	1,201	1,203	1,198	1,182	1,245	1,201	1,150	1,158	1,197	1,192	1,067	1,207	6,971	14,201	
増減	△ 49	98	65	81	33	34	61	71	45	107	104	90	478	740	
計	7,203	7,528	7,760	7,765	8,105	7,521	7,722	8,077	8,135	8,283	7,334	7,605	47,156	93,038	
29年度	7,726	7,499	7,835	7,729	7,819	7,736	8,205	8,354	8,627	8,341	7,426	7,980	48,933	95,277	
増減	△ 523	29	△ 75	36	286	△ 215	△ 483	△ 277	△ 492	△ 58	△ 92	△ 375	△ 1,777	△ 2,239	

平成29年度診療患者延数(入院)

(単位：人)

患者延数 入院	上半期計												下半期計		年間計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4,404	9,179	
内科	715	832	751	844	829	804	797	713	600	734	681	879	4,404	9,179	
一般病棟	697	754	623	650	729	829	916	773	808	911	764	844	5,016	9,298	
増減	18	78	128	194	100	△ 25	△ 119	△ 60	△ 208	△ 177	△ 83	35	△ 612	△ 119	
外科	497	389	435	358	310	384	460	480	589	449	323	330	2,631	5,004	
一般病棟	396	485	423	433	448	354	377	391	407	352	413	414	2,354	4,893	
増減	101	△ 96	12	△ 75	△ 138	30	83	89	182	97	△ 90	△ 84	277	111	
整形外科	153	177	185	139	293	219	152	142	146	236	247	196	1,119	2,285	
一般病棟	193	106	162	224	236	150	70	106	130	215	181	173	875	1,946	
増減	△ 40	71	23	△ 85	57	69	82	36	16	21	66	23	244	339	
透視	4	8	36	12	23	3	16	33	58	37	15	28	187	273	
一般病棟	48	38	57	87	81	65	119	115	42	26	3	15	320	696	
増減	△ 44	△ 30	△ 21	△ 75	△ 58	△ 62	△ 103	△ 82	16	11	12	13	△ 133	△ 423	
回復リハ	1,112	1,102	1,144	1,089	1,135	1,117	1,040	990	1,159	1,123	1,061	1,112	6,485	13,184	
一般病棟	1,082	906	1,040	1,071	1,084	1,085	1,088	1,072	1,133	1,176	1,055	1,183	6,707	12,975	
増減	30	196	104	18	51	32	△ 48	△ 82	26	△ 53	6	△ 71	△ 222	209	
医療療養	1,440	1,548	1,570	1,576	1,581	1,572	1,629	1,541	1,540	1,510	1,328	1,507	9,055	18,342	
28年度	1,482	1,600	1,385	1,615	1,612	1,530	1,611	1,481	1,437	1,616	1,448	1,512	9,105	18,329	
増減	△ 42	△ 52	185	△ 39	△ 31	42	18	60	103	△ 106	△ 120	△ 5	△ 50	13	
A 4	1,437	1,493	1,493	1,507	1,513	1,528	1,533	1,440	1,502	1,444	1,270	1,351	8,540	17,511	
医療療養	1,357	1,487	1,417	1,473	1,604	1,485	1,472	1,447	1,454	1,609	1,462	1,486	8,930	17,753	
増減	80	6	76	34	△ 91	43	61	△ 7	48	△ 165	△ 192	△ 135	△ 390	△ 242	
A 5	5,358	5,549	5,614	5,525	5,684	5,627	5,627	5,339	5,594	5,533	4,925	5,403	32,421	65,778	
計	5,255	5,376	5,107	5,553	5,794	5,498	5,653	5,385	5,411	5,905	5,326	5,627	33,307	65,890	
増減	103	173	507	△ 28	△ 110	129	△ 26	△ 46	183	△ 372	△ 401	△ 224	△ 886	△ 112	

平成29年度診療患者延数(入院)

(単位：人)

患者延数	入院	上半期計												年間計	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		下半期計
療養	29年度	1,440	1,548	1,570	1,576	1,581	1,572	1,629	1,541	1,540	1,510	1,328	1,507	9,055	18,342
医療保険	28年度	1,482	1,600	1,385	1,615	1,612	1,530	1,611	1,481	1,437	1,616	1,448	1,512	9,105	18,329
A4	増減	△ 42	△ 52	185	△ 39	△ 31	42	18	60	103	△ 106	△ 120	△ 5	△ 50	13
内科	29年度	807	825	930	915	988	967	1,050	971	974	937	776	846	5,554	10,986
	28年度	909	951	819	937	884	870	981	959	893	976	795	811	5,415	10,785
	増減	△ 102	△ 126	111	△ 22	104	97	69	12	81	△ 39	△ 19	35	139	201
外科	29年度	108	148	140	112	99	90	93	90	100	97	96	93	569	1,266
	28年度	123	133	120	125	125	120	123	102	65	62	56	95	503	1,249
	増減	△ 15	15	20	△ 13	△ 26	△ 30	△ 30	△ 12	35	35	40	△ 2	66	17
整形外科	29年度	164	203	169	212	175	199	144	186	168	132	137	215	982	2,104
	28年度	197	194	142	193	247	214	173	117	147	217	245	256	1,155	2,342
	増減	△ 33	9	27	19	△ 72	△ 15	△ 29	69	21	△ 85	△ 108	△ 41	△ 173	△ 238
透析	29年度	361	372	331	337	319	316	342	294	298	344	319	353	1,950	3,986
	28年度	253	322	304	360	356	326	334	303	332	361	352	350	2,032	3,953
	増減	108	50	27	△ 23	△ 37	△ 10	8	△ 9	△ 34	△ 17	△ 33	3	△ 82	33
療養	29年度	1,437	1,493	1,493	1,507	1,513	1,528	1,533	1,440	1,502	1,444	1,270	1,351	8,540	17,511
医療保険	28年度	1,357	1,487	1,417	1,473	1,604	1,485	1,472	1,447	1,454	1,609	1,462	1,486	8,930	17,753
A5	増減	80	6	76	34	△ 91	43	61	△ 7	48	△ 165	△ 192	△ 135	△ 390	△ 242
内科	29年度	939	1,009	995	955	987	1,039	1,009	953	988	1,012	863	928	5,753	11,677
	28年度	901	992	958	928	1,016	898	945	883	899	1,020	943	1,009	5,699	11,392
	増減	38	17	37	27	△ 29	141	64	70	89	△ 8	△ 80	△ 81	54	285
外科	29年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	28年度	10	0	0	0	0	0	11	24	0	0	0	0	35	45
	増減	△ 10	0	0	0	0	0	△ 11	△ 24	0	0	0	0	△ 35	△ 45
整形外科	29年度	190	146	161	180	123	99	121	157	166	121	97	44	706	1,605
	28年度	56	66	69	152	167	164	119	183	201	213	191	167	1,074	1,748
	増減	134	80	92	28	△ 44	△ 65	2	△ 26	△ 35	△ 92	△ 94	△ 123	△ 368	△ 143
透析	29年度	308	338	337	372	403	390	403	330	348	311	310	379	2,081	4,229
	28年度	390	429	390	393	421	423	397	357	354	376	328	310	2,122	4,568
	増減	△ 82	△ 91	△ 53	△ 21	△ 18	△ 33	6	△ 27	△ 6	△ 65	△ 18	69	△ 41	△ 339

年度比較表

(単位：円)

外 来	H27	H28-H27	H28	H29-H28	H29
内 科 外来収入	282,918,543	▲ 2,792,021	280,126,522	▲ 5,690,738	274,435,784
小児科 外来収入	39,311,280	643,190	39,954,470	595,480	40,549,950
外 科 外来収入	96,469,401	▲ 2,191,816	94,277,585	▲ 4,746,032	89,531,553
整形外科 外来収入	88,456,698	▲ 4,515,057	83,941,641	▲ 2,633,449	81,308,192
透 析 外来収入	419,040,941	16,443,479	435,484,420	22,764,890	458,249,310
計 外来収入	926,196,863	7,587,775	933,784,638	10,290,151	944,074,789

入 院 科 別	H27	H28-H27	H28	H29-H28	H29
内 科 入院収入	1,230,170,182	▲ 92,454,967	1,137,715,215	▲ 11,466,758	1,126,248,457
外 科 入院収入	224,365,382	20,890,020	245,255,402	▲ 19,308,263	225,947,139
整形外科 入院収入	130,510,492	25,572,913	156,083,405	3,377,369	159,460,774
透 析 入院収入	315,331,400	▲ 1,436,144	313,895,256	▲ 33,662,480	280,232,776
計 科別入院収入	1,900,377,456	▲ 47,428,178	1,852,949,278	▲ 61,060,132	1,791,889,146

入 院 病 棟 別	H27	H28-H27	H28	H29-H28	H29
A3病棟 入院収入	588,871,881	1,485,527	590,357,408	▲ 35,789,381	554,568,027
A4病棟 入院収入	446,625,139	▲ 9,457,343	437,167,796	2,652,110	439,819,906
A5病棟 入院収入	449,880,986	▲ 34,000,782	415,880,204	▲ 13,297,195	402,583,009
C棟回復期 入院収入	414,999,450	▲ 5,455,580	409,543,870	▲ 14,625,666	394,918,204
計 病棟別入院収入	1,900,377,456	▲ 47,428,178	1,852,949,278	▲ 61,060,132	1,791,889,146

緑風荘病院年度末人員対比表

		H29.3.31		H30.3.31
医師	常勤	11	1	12
	非常勤	48	▲ 1	47
薬剤師	常勤	5	▲ 1	4
	非常勤	1	2	3
放射線技師	常勤	4	0	4
	非常勤	4	1	5
臨床検査技師	常勤	5	▲ 1	4
	非常勤	6	0	6
理学療法士	常勤	15	▲ 1	14
	非常勤	1	▲ 1	0
作業療法士	常勤	16	▲ 1	15
	非常勤	1	0	1
言語聴覚士	常勤	5	1	6
	非常勤	0	0	0
臨床工学士	常勤	5	0	5
	非常勤	2	0	2
看護師	常勤	57	▲ 9	48
	非常勤	23	▲ 4	19
准看護師	常勤	22	1	23
	非常勤	7	1	8
介護・看護助手	常勤	38	0	38
	非常勤	12	▲ 3	9
栄養士等	常勤	7	1	8
	非常勤	2	0	2
給食員	常勤	16	0	16
	非常勤	8	2	10
保育士	常勤	4	0	4
	非常勤	2	0	2
保育助手	常勤		0	
	非常勤		0	
事務員	常勤	24	▲ 4	20
	非常勤	21	1	22
施設係	常勤	0	0	0
	非常勤	0	0	0
その他	常勤	0	0	0
	非常勤	1	0	1
		373	▲ 15	358

緑風荘病院

平成29年4月1日 至平成30年3月31日

(単位:円)

〈事業活動計算書〉	平成29年度決算	平成28年度決算	差
〈サービス活動増減による収益〉			
医療事業収益	2,734,836,987	2,774,939,540	△ 40,102,553
入院診療収益	1,738,974,947	1,793,489,933	△ 54,514,986
室料差額収益等	50,194,712	45,627,226	4,567,486
外来診療収益	921,347,928	908,146,110	13,201,818
保健予防活動収益	28,702,565	32,599,193	△ 3,896,628
受託検査・施設利用収益	773,175	1,003,693	△ 230,518
保険等査定減	△ 5,156,340	△ 5,926,615	770,275
其他医業外収益	0	1,822,841	△ 1,822,841
サービス活動収益計	2,734,836,987	2,776,762,381	△ 41,925,394
〈サービス活動増減による費用〉			
人件費	1,698,143,649	1,771,446,590	△ 73,302,941
事業費	621,847,636	616,403,164	5,444,472
事務費	115,463,535	130,367,574	△ 14,904,039
利用者負担軽減	7,958,929	8,115,697	△ 156,768
減価償却費	204,297,421	161,960,299	42,337,122
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 8,190,000	△ 8,190,000	0
徴収不能額	145,140	87,520	57,620
徴収不能引当金繰入	2,045,490	0	2,045,490
サービス活動費用計	2,641,711,800	2,680,190,844	△ 38,479,044
サービス活動増減差額	93,125,187	96,571,537	△ 3,446,350

〈サービス活動外増減による収益〉			
借入金利息補助金収益	0	0	0
受取利息配当金収益	87	70	17
その他のサービス活動外収益	13,097,936	11,568,696	1,529,240
サービス活動外収益計	13,098,023	11,568,766	1,529,257
〈サービス活動外増減による費用〉			
支払利息	14,360,384	16,120,657	△ 1,760,273
その他のサービス活動外費用	16,111,580	13,275,072	2,836,508
サービス活動外費用計	30,471,964	29,395,729	1,076,235
サービス活動外増減差額	△ 17,373,941	△ 17,826,963	453,022
経常増減差額	75,751,246	78,744,574	△ 2,993,328

〈特別増減による収益〉			
施設整備等補助金収益	0	0	0
固定資産売却益	0	0	0
拠点区分間繰入金収益	0	0	0
その他特別収益	7,198,977	541,015	6,657,962
特別収益計	7,198,977	541,015	6,657,962
〈特別増減による費用〉			
固定資産売却損・処分損	19,317,268	10,509,552	8,807,716
拠点区分間繰入金費用	93,878,887	83,126,425	10,752,462
その他の特別損失	63,568,902	4,428,039	59,140,863
特別費用計	176,765,057	98,064,016	78,701,041
特別増減差額	△ 169,566,080	△ 97,523,001	△ 72,043,079
当期活動増減差額	△ 93,814,834	△ 18,778,427	△ 75,036,407

緑風荘保育所

自平成29年4月1日 至平成30年3月31日

(単位:円)

<事業活動計算書>	平成29年度決算	平成28年度決算	差
<サービス活動増減による収益>			
保育所収益(院内保育所)	3,466,485	4,179,185	△ 712,700
サービス活動収益計	3,466,485	4,179,185	△ 712,700
<サービス活動増減による費用>			
人件費	26,732,252	25,400,940	1,331,312
事業費	283,343	193,941	89,402
事務費	1,448,613	1,173,802	274,811
減価償却費	52,430	24,758	27,672
サービス活動費用計	28,516,638	26,793,441	1,723,197
サービス活動増減差額	△ 25,050,153	△ 22,614,256	△ 2,435,897

<サービス活動外増減による収益>			
その他のサービス活動外収益	428	0	428
サービス活動外収益計	428	0	428
<サービス活動外増減による費用>			
支払利息	4,968	5,051	△ 83
その他のサービス活動外費用	49,767	64,617	△ 14,850
サービス活動外費用計	54,735	69,668	△ 14,933
サービス活動外増減差額	△ 54,307	△ 69,668	15,361
経常増減差額	△ 25,104,460	△ 22,683,924	△ 2,420,536

<特別増減による収益>			
拠点区分間繰入金収益	26,550,300	22,683,924	3,866,376
その他特別収益	69,862	0	69,862
特別収益計	26,620,162	22,683,924	3,936,238
<特別増減による費用>			
その他の特別損失	1,515,702	0	1,515,702
特別費用計	1,515,702	0	1,515,702
特別増減差額	25,104,460	22,683,924	2,420,536
当期活動増減差額	0	0	0

平成28年4月の診療報酬改定において、7対1入院基本料等の重症度、医療看護必要度の厳格化、回復期リハビリ入院料の改正(リハビリの効果測定導入など)、療養病棟入院基本料の医療区分条件と運用基準の厳格化によって入院患者の流れが変わった。

地域包括ケア病棟も入院患者の流れを変化させ、医療保険の療養病棟の稼働率が維持できなくなった。

平成30年度の診療報酬・介護報酬の同時改定では在宅医療・在宅介護に誘導すべく厳しい内容であった。

東京都福祉保健局より、平成28年度の減免実績に対し、平成30年5月に無料低額診療事業について適合施設としての証明書の発行を受けた。

[活 動]

- ・東村山市医師会 北多摩医師会 日本医師会
- ・日本私立病院協会 全国公私病院連盟
- ・東村山市社会福祉協議会 東村山市社会福祉法人連絡会
- ・東京都社会福祉協議会医療部会 同法人協議会
- ・全国福祉医療施設協議会 同経営者協議会
- ・日本慢性期医療協会

3. 介護老人保健施設グリーン・ボイス 平成29年度事業報告

平成29年度実績

項目	年度	延人数	1日平均
入所延数	H29	37,839	103.7
	H28	37,786	103.5
	増減	53	0.2
	率	0.1	
短期延数	H29	3,003	8.2
	H28	2,627	7.2
	増減	376	1.0
	率	14.3	
入所・短期計	H29	40,842	111.9
	H28	40,413	110.7
	増減	429	1.2
	率	1.1	
通所延数	H29	11,217	38.0
	H28	10,601	35.9
	増減	616	2.1
	率	5.8	
介護予防	H29	1,651	5.6
	H28	1,684	5.7
	増減	△ 33	△ 0.1
	率	△ 2.0	
通所・介護 予防計	H29	12,868	43.6
	H28	12,285	41.7
	増減	583	1.9
	率	4.7	

平成29年度人員配置 (主な職種)

職種	H29	H28	増減
施設長	1.0	1.0	0.0
医師	0.7	0.3	0.4
看護職	15.2	16.4	▲ 1.2
介護職	49.5	49.8	▲ 0.3
管理栄養士	1.0	2.0	▲ 1.0
リハビリ技師	9.8	10.5	▲ 0.7
相談員	4.0	4.0	0.0
事務員	3.4	3.4	0.0
合計	84.6	87.4	▲ 2.8

実績の増加に伴い収益が増加した。非常勤医師の増員により人件費、水道光熱費や減価償却費が増加し、昨年度と比較してサービス活動費用が大幅に上昇した。サービス活動増減は黒字であるが、特別費用が増え、当期活動増減差額は若干の赤字となった。

〈事業活動計算書〉	平成29年度決算	平成28年度決算	差
〈サービス活動増減による収益〉			
介護保険事業収益	747,047,428	720,997,160	26,050,268
施設介護料収益	564,511,777	553,777,703	10,734,074
居宅介護料収益	179,484,651	164,803,457	14,681,194
居宅介護支援介護料収益	0	0	0
その他の介護収益	3,051,000	2,416,000	635,000
サービス活動収益計	747,047,428	720,997,160	26,050,268
〈サービス活動増減による費用〉			
人件費	538,963,462	519,854,667	19,108,795
事業費	108,973,875	100,684,689	8,289,186
事務費	19,899,272	16,388,596	3,510,676
利用者負担軽減	6,699,646	7,816,298	△ 1,116,652
減価償却費	49,316,880	31,612,966	17,703,914
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 15,839,749	△ 15,496,000	△ 343,749
徴収不能額	0	0	0
徴収不能引当金繰入	1,110,000	0	1,110,000
サービス活動費用計	709,123,386	660,861,216	48,262,170
サービス活動増減差額	37,924,042	60,135,944	△ 22,211,902

〈サービス活動外増減による収益〉			
借入金利息補助金収益	756,000	1,044,000	△ 288,000
受取利息配当金収益	135	99	36
その他のサービス活動外収益	4,329,994	4,808,880	△ 478,886
サービス活動外収益計	5,086,129	5,852,979	△ 766,850
〈サービス活動外増減による費用〉			
支払利息	2,261,084	3,088,316	△ 827,232
その他のサービス活動外費用	3,375,252	3,727,005	△ 351,753
サービス活動外費用計	5,636,336	6,815,321	△ 1,178,985
サービス活動外増減差額	△ 550,207	△ 962,342	412,135
経常増減差額	37,373,835	59,173,602	△ 21,799,767

〈特別増減による収益〉			
施設整備等補助金収益	0	0	0
固定資産売却益	0	0	0
拠点区分間繰入金収益	0	0	0
その他特別収益	4,400,719	325,282	4,075,437
特別収益計	4,400,719	325,282	4,075,437
〈特別増減による費用〉			
固定資産売却損・処分損	3,104,235	1,216,119	1,888,116
拠点区分間繰入金費用	18,410,073	15,699,997	2,710,076
その他の特別損失	23,196,367	411,119	22,785,248
特別費用計	44,710,675	17,327,235	27,383,440
特別増減差額	△ 40,309,956	△ 17,001,953	△ 23,308,003
当期活動増減差額	△ 2,936,121	42,171,649	△ 45,107,770

4. 在宅サービス部門 平成29年度事業報告

(ア) 緑風荘訪問介護ステーション

	利用者数		率	利用回数		率
	H29	H28		H29	H28	
身体介護	44	54	▲ 19	232	183	27
生活援助	261	326	▲ 20	1869	2417	▲ 23
身体・生活	17	49	▲ 65	125	290	▲ 57
予防訪問介護	203	239	▲ 15	1047	1346	▲ 22
自費	21	43	▲ 51	28	67	▲ 58
合計	546	711	▲ 170	3301	4303	▲ 133

人員数	H29	H28	増減
常勤（介護福祉士）	2	2	0
登録ヘルパー	7	11	▲ 4
合計	9	13	▲ 4

実績は、病院から異動した職員により単価の高い身体介護の実績が増加したが、事業所休止決定後29年度後半は実績が落ち収入も減少した。平成28年度に職員編成を変更したため、人件費が減少したが、人件費比率が100%を超える不健全な状態であり、サービス活動増減も例年通りの赤字幅である。特別収益により、当期活動増減差額は若干の赤字となっている。

(イ) 東村山市南部地域包括支援センター

	H29	H28	率
作成件数	2,006	1,821	10
委託件数	1,176	1,224	▲ 4
合計	3,182	3,045	4

人員数	H29	H28	増減
看護師・保健師	1	2	▲ 1
介護系職種	5	4	1
合計	6	6	0

実績の増加に伴い、収益が増収した。看護師2名から1名体制に変更し、人件費が減少した。よって、サービス活動増減は昨年度より多く黒字で計上できた。一方で、特別費用の発生により、当期活動増減差額の黒字幅が縮小している。

(ウ) 緑風荘居宅介護支援事業所

	H29	H28	率
件数	1,841	2,012	▲ 8

人員	H29	H28	増減
主任介護支援専門員	1	1	0
介護支援専門員	3	4	▲ 1
非常勤事務員	1	1	0
合計	5	6	▲ 1

介護支援専門員1名退職に伴い、実績・収益が減少したが、人件費も減少した。サービス活動増減は黒字となった。特別収益の発生により、当期活動増減差額は例年より多めの黒字になった。

〈事業活動計算書〉	平成29年度決算	平成28年度決算	差
〈サービス活動増減による収益〉			
居宅介護料収益	10,286,376	12,691,492	△ 2,405,116
サービス活動収益計	10,286,376	12,691,492	△ 2,405,116
〈サービス活動増減による費用〉			
人件費	13,983,648	16,774,715	△ 2,791,067
事業費	14,704	126,219	△ 111,515
事務費	720,377	630,388	89,989
サービス活動費用計	14,718,729	17,531,322	△ 2,812,593
サービス活動増減差額	△ 4,432,353	△ 4,839,830	407,477
〈サービス活動外増減による収益〉			
その他のサービス活動外収益	50,527	2,000	48,527
サービス活動外収益計	50,527	2,000	48,527
〈サービス活動外増減による費用〉			
支払利息	2,274	2,432	△ 158
サービス活動外費用計	2,274	2,432	△ 158
サービス活動外増減差額	48,253	△ 432	48,685
経常増減差額	△ 4,384,100	△ 4,840,262	456,162
〈特別増減による収益〉			
拠点区分間繰入金収益	0	0	0
その他特別収益	4,177,334	0	4,177,334
特別収益計	4,177,334	0	4,177,334
〈特別増減による費用〉			
拠点区分間繰入金費用	253,239	276,440	△ 23,201
その他の特別損失	351,693	0	351,693
特別費用計	604,932	276,440	328,492
特別増減差額	3,572,402	△ 276,440	3,848,842
当期活動増減差額	△ 811,698	△ 5,116,702	4,305,004

東村山市南部地域包括支援センター拠点 平成29年4月1日 至平成30年3月31日 (単位:円)

<事業活動計算書>	平成29年度決算	平成28年度決算	差
<サービス活動増減による収益>			
介護保険事業収益	45,094,656	44,336,948	757,708
その他の介護収益	45,094,656	44,336,948	757,708
サービス活動収益計	45,094,656	44,336,948	757,708
<サービス活動増減による費用>			
人件費	37,308,751	38,277,322	△ 968,571
事業費	39,481	50,522	△ 11,041
事務費	988,526	1,309,908	△ 321,382
利用者負担軽減	0	0	0
減価償却費	149,760	134,784	14,976
サービス活動費用計	38,486,518	39,772,536	△ 1,286,018
サービス活動増減差額	6,608,138	4,564,412	2,043,726

<サービス活動外増減による収益>			
その他のサービス活動外収益	164,417	133,543	30,874
サービス活動外収益計	164,417	133,543	30,874
<サービス活動外増減による費用>			
支払利息	8,122	7,265	857
その他のサービス活動外費用	0	0	0
サービス活動外費用計	8,122	7,265	857
サービス活動外増減差額	156,295	126,278	30,017
経常増減差額	6,764,433	4,690,690	2,073,743

<特別増減による収益>			
拠点区分間繰入金収益	0	0	0
その他特別収益	116,001	0	116,001
特別収益計	116,001	0	116,001
<特別増減による費用>			
拠点区分間繰入金費用	1,110,179	965,728	144,451
その他の特別損失	5,206,686	0	5,206,686
特別費用計	6,316,865	965,728	5,351,137
特別増減差額	△ 6,200,864	△ 965,728	△ 5,235,136
当期活動増減差額	563,569	3,724,962	△ 3,161,393

緑風荘居宅介護支援事業所拠点 平成29年4月1日 至平成30年3月31日 (単位:円)

<事業活動計算書>	平成29年度決算	平成28年度決算	差
<サービス活動増減による収益>			
介護保険事業収益	30,567,050	33,689,069	△ 3,122,019
居宅介護支援介護料収益	30,560,750	33,686,754	△ 3,126,004
その他の介護収益	6,300	2,315	3,985
サービス活動収益計	30,567,050	33,689,069	△ 3,122,019
<サービス活動増減による費用>			
人件費	27,981,319	31,950,628	△ 3,969,309
事業費	7,247	46,663	△ 39,416
事務費	889,742	1,146,739	△ 256,997
利用者負担軽減	0	0	0
減価償却費	0	0	0
サービス活動費用計	28,878,308	33,144,030	△ 4,265,722
サービス活動増減差額	1,688,742	545,039	1,143,703

<サービス活動外増減による収益>			
その他のサービス活動外収益	71,464	0	71,464
サービス活動外収益計	71,464	0	71,464
<サービス活動外増減による費用>			
支払利息	6,242	6,812	△ 570
その他のサービス活動外費用	0	22,603	△ 22,603
サービス活動外費用計	6,242	29,415	△ 23,173
サービス活動外増減差額	65,222	△ 29,415	94,637
経常増減差額	1,753,964	515,624	1,238,340

<特別増減による収益>			
拠点区分間繰入金収益	0	0	0
その他特別収益	3,464,255	0	3,464,255
特別収益計	3,464,255	0	3,464,255
<特別増減による費用>			
拠点区分間繰入金費用	752,526	733,750	18,776
その他の特別損失	1,206,310	0	1,206,310
特別費用計	1,958,836	733,750	1,225,086
特別増減差額	1,505,419	△ 733,750	2,239,169
当期活動増減差額	3,259,383	△ 218,126	3,477,509

結 論

厚生労働省は、ここ数年の医療構造改革と診療報酬・介護報酬改定において少子・超高齢化社会における医療・介護の新しい提供体制と財政的な運営方法を整備しようとしている。日本社会全体における社会保障という視点から医療・介護・福祉に対する全般的な検討が加えられ、今後も多くの議論を経ていくものと考えられる。当面 2025 年問題に向けての「地域包括ケアシステム」の構築が大きな枠組みとなる。

緑風荘病院は、平成 22 年度以降、病棟閉鎖、仮設工事、南病棟解体、入院機能の再編と大きな困難を克服しながら病院機能の再構築をしてきた。これらの計画遂行は病院の入院・外来における患者数動向に大きく影響し、結果として収支における負荷は多大なものであった。平成 24 年度期中での介護療養の医療療養への転換、回復期リハビリ病棟の改修工事の為の一時休止によって入院患者数を大きく減じたが、建替え計画によって当初より実現が見込まれた通りに、入院機能再編による各病棟の一日平均単価の増加と、稼働状況の向上により増収することができた。更に、透析事業の増強、一般病棟の看護体制 13 対 1 取得、回復期リハビリテーション病棟の上位施設基準の取得により、患者 1 日当たりの平均診療単価を更に上げていきたい。また、老健グリーン・ボイスは、緑風荘病院との連携はもとより、地域の他の医療機関、介護施設とも連携を密にしながら稼働状況の改善を図りたい。

吾々地方的・中間的病院、老健施設も、この度の医療構造改革、特に高齢者に対する医療・介護についての政策の方向性を考えると厳しい経営環境は今後も続くであろう。しかし、病院、老健、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、訪問介護ステーションが連携し、地域住民特に高齢者の方々にいろいろな面で複合的に関わり、国が目指す「地域包括ケア」の一端を担えれば、福祉・医療・介護を担う社会福祉法人として社会的使命を果たせるものとする。

現時点においては緑風会全体の組織を固め、各部門間の協力・連携関係を強化し、制度改革の動向について情報を収集し、十分に研究し、積極的に地域社会に貢献していくものとする。